

閉会行事

司会者 それではただ今より、閉会行事を行いたいと思います。閉会行事を担当させていただきます、応神中学校3年のIと1年のcです。よろしくをお願いします。それでは、閉会行事開式のことばを、上板中学校2年のdさんをお願いします。

宣言者 ただ今より、人権を語り合う中学生交流集会'07「差別を撲滅 求める平和の輪」の閉会行事を行います。

司会者 まず、本大会の先輩である阿波高校2年eさんより、講評のあいさつをしていただきたいと思います。

高校生 お疲れさまでした。何も考えてなくて、閉会行事のFちゃんとかEちゃんと一緒に、100%アドリブでいくつもりで来たんですけど、ちょっとパニックって何言っているかわからないやけど。今日私は、D分科会の女性差別のところに言ってたんですけど、実行委員会の時に1回行かせてもらって、実行委員のみんなとも話し合ったりしたんですけど、メンバーが女の子ばかりで、正直言ったら、男の子にもうちょっと参加してほしいなって、その時は思って。で今日、本番結構来てくれるかなとか思いよったんですけど、来たのは高校生のFくん1人だけだあって、男の子が。ちょっと悲しかったところがあります。女性問題っていうのは、女の人だけでは解決できない問題だと思ってるので、私は。男やけん自分は女性問題関係ないとかいうんじゃないって、自分のことのように、どの問題もほうなんやけど、障害者差別のことについてほうやし、部落問題のことについてほうやし、どういう問題についても自分のことだと思ってまず考えてほしいなって思いました。ほん時は。でないって解決につながらんと思いました。女性問題のところ、私無意識に言よったんですけど、男らしさや女らしさもほら大切かもしれんけど、一番大切なのは自分らしさちゃうって、知らん間に自分で言よって、ほれを。ほん時に、私今まで自分らしさを考えたことないのに、無

意識にほの言葉を言よって、「あれ、自分どしたんだろう」って思いながら。私らしさは何なんだろうって、ほん時考えるようになって。こういう活動しよる時に、あの子がこうやってしよるけん、私もこうやってしていこうとか、あの子の意見聞いて私もそう思う部分あるけん、あの子と一緒にしていこうとかいうんじゃないって、そういうんで活動続けていくんじゃないって、自分はこう思うけん、このやり方でいこうって思ってほしい。それが自分らしさだかって思う。討議の柱があったんですけど、私は男も女も普通に生きていけばいいと思います。何かこれをせなあかんっていうのは、ほらあるかもしれんけど、女も男も、ただ普通に生活して普通に生きていけばいいと思いました。だって同じ人間やけん、女の人子どもを産めるじゃないですか、体のつくりで。だから子どもを産むっていう選択の責任はあるんですよ。その責任はちゃんともっとかなあかん。けど、あとの生活のところを見ていいたら、男の人やって家事は必要やし、家事っていうか家のことせな1人で暮らしていけんし、女の人やって、女やけん家事せなあかんとかいうんじゃないって、それは生きていくうえで必要なことだと思うけん、女は何をすべきかとかいうんじゃないって、男も女も、自分らしさを出して生きていけばいいと思いません。私は。今自分は、むっちゃ「思います」とか「思いました」とか「これからやっていきます」とか、そういう感じと言よるけど、心はほうなんよな。この活動始めてから、差別なくするために頑張ろうとか、偏見なくするために頑張ろうとか、ほれは思いよんやけど、実際行動にうつせよるんかなって、たまに自分で思う時があるんよな。自分の気持ちを「差別をなくそう」という目標にもっていくんがほら大事やけど、それを行動にうつせな、差別はなくならんと思う。気持ちだけ動いても、現実を変えていかな、何も変わらんと思いました。だから、今こうやって集まって、話し合い進めていきよるし、仲間としての輪を広げていきよるし。今日会場来て思ったんは、もっと自分らしさを出してほしいなって思いました。私めっちゃ今恥ずかしいんやけど、さっきの全体会も意見言うんめっちゃ恥ずかしいと思う。恥ずかしいっていうか、パニクル、テンパルと思うんやけど、でも自分

の思い伝えるんでごっつい大事やし、伝えた後、ごっつい良かったって思えるようになるよ。終わった後、あん時言えば良かったとかいう後悔じゃなくて、言って良かったとかいう気持ちで帰ってほしい。こういう活動の後は。ほなけん、自分らしさをもっと大切にして活動を続けていってほしいなと思います。さっき吉成先生も言よかったけど、活動していく中での厳しさ、中学生に責任はないって言よかったけど、私もほれは思うんやけど、私中学生集会に参加するん5回目で、5回目やけんかしらんけど、人数の減りはすごい見よったら分かってきて、今年がすごい、比べてしまうんはアカンて言よかったけど、私も去年はもうちょっと多かったとか、私の時はもうちょっと多かったとか思って見よったんやけど。活動していくんはすごい厳しい状況やけど、来年あるか分からんし、今年やって吉成先生とかいろんな先生とかが頑張ってくれてできるようになって、中学生のみんなも頑張ってきた会で、来年できるか分からんという状況やけど、ほういう状況やけん病んだりせんといてほしい。ほういう状況やけん活動ができなくなるって病んだりせんといてほしいです。こういう大きい会じゃなくてもいいじゃない。



地域で、学校で人権劇したとか、ほんなんでもいいと思うんよ。人権活動していくんで。地域でこういうことしたとか。活動していくことに意味があると思うんよ。私は。ほなけん、私、中学校の時1人だったけど頑張ってきたし、今後輩がめっちゃ来てくれとってごっつい嬉しかったし、活動しよるけん、こういうこと味わえるんだと思う。いろんな仲間にも出会えたし、それで自分はここまで大きくなれたと思っとるし。状況厳しいって聞いて病んだりせん、ま

た頑張ろうっていう気持ちで活動これからも続けていってほしいです。こんなんでもいいんかな。こんなんでもいいんですかね。

司会者 続いて、実行委員会委員長より総括のあいさつを行います。上板中学校3年Dさん、よろしくお願いします。

実行委員長 もともと最後のあいさつのことは若干考えてはいたんですけど、ほれも言うのをやめることにしました。いろいろこの会を通し



て思ったことがあったんで。自分は同和問題のとおったんですけど。今までの実行委員会だったら、同和問題ってどうしても今イチ、ずっと暗い雰囲気だったんですよ。やっぱり明るく話せる内容ではないん分かつとるけど、解決していこうっていう、上目ざしていくから明るくやっていきたかったんですよ。で、小グループに分かれた時は、ちょっと先輩の助けもあって、若干いつもよりは明るくいけたかなと思います。今日集まれて本当に良かったと思うし、みんなと会えたことがとても嬉しいです。自分が少し成長するたびに積もっていく、いろんな人に対する偏見を、少しずつでもこの会を通してつみ取っていたらなって思いました。それから、今日サポートして下さった先生方、先輩方、本当にありがとうございました。至らない部分がありすぎて、謝るんも申し訳ないぐらいなんですけど、ありがとうございました。委員長のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました！

司会者 それでは閉会行事閉式のことばを、上板中学校2年fさん、よろしくお願いします。

宣言者 これで「差別を撲滅 求める平和の輪」のメインスローガンのもとに行われました，人権を語り合う中学生交流集会'07のすべての行事を終了いたします。

司会者 ありがとうございました。このあと，2つほど事務連絡を簡単にさせていただきます。1つめは，名札ですが，外わくは名前を書いた紙だけを抜き取り，入り口の箱の中へ必ず入れて帰ってください。2つめは，朝受付で配られた資料の中の感想文用紙ですが，今日の思いを各学校に持ち帰り，それぞれが今自分にできることを問い続けながらしっかりと綴り，各校の人権教育主事等の先生へ渡しておいてください。そして，また再会できたときに多くの仲間と交流できることを楽しみにしたいと思います。みなさま方のご協力で，何とか会を終えることができました。本当にありがとうございました。どうか皆さん，今日学んだことを，それぞれの学校や地域での活動に生かしてください。皆さん，また，会いましょう！